

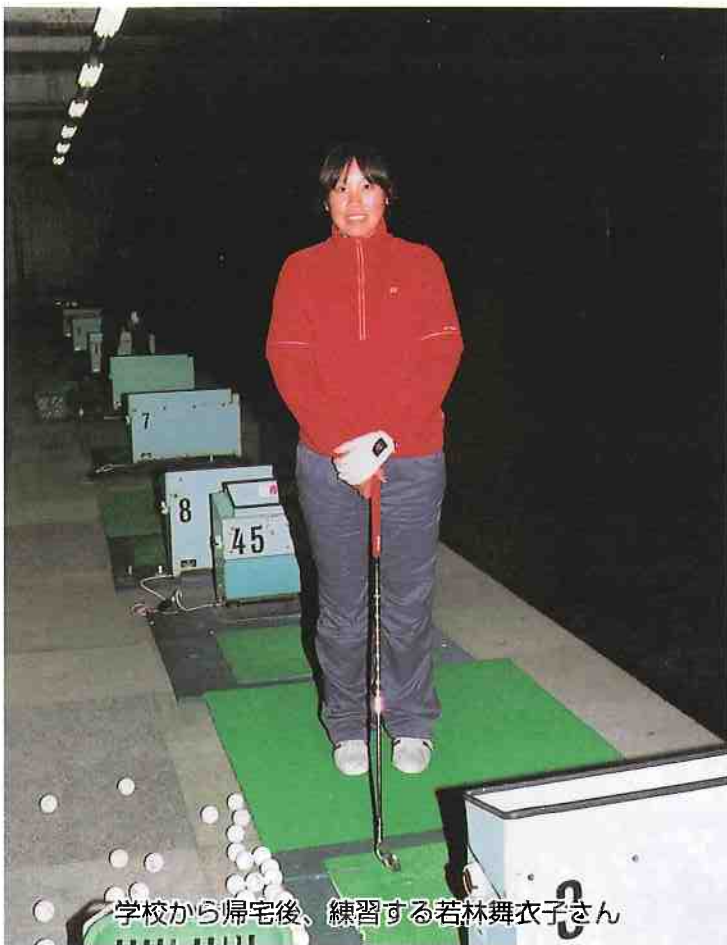


## 186人の市民合唱団が出演した第九演奏会 (12月24日)

主な内容

- ゴルフの若林舞衣子選手が好成績 ..... 2
- 小池市長の市政報告 ..... 3 10
- 「加茂病院の移転改築と救命救急センターの併設等を求める要望書の提出について」..... 3 8
- 「加茂市全域で粟ヶ岳を水源とする水道水が飲めるようになりました」 ..... 9 10
- 2006年の加茂市のできごと ..... 12 13
- 加茂の風土記 ..... 16

若林舞衣子選手は、十月の日本女子オープンで六位、日本選手では、プロも含めて三位の成績でベストアマチュアに輝きました。そのほかの多くのプロツアーでも、プロも含めてトップクラスの成績で、五試合でベストアマチュアを獲得するという驚異的な成績をあげられました。



学校から帰宅後、練習する若林舞衣子さん

若林舞衣子選手（加茂市在住・開志学園高校三年）の今年の成績を振り返ると、アマチュア大会では、関東高校選手権と県高校総体女子の部で優勝、全国高校選手権と日本女子選手権で三位になりました。特に圧巻は、六月の栃木県での関東高校選手権女子決勝大会で、高校時代の宮里藍選手の公式戦ベストスコアを超える大会新記録での優勝でした。

また、プロツアーでは、十月の日本女子オープン選手権競技大会で六位になり、ベストアマチュアに輝いたほか、スタンレーレディーストーナメント六位タイ、富士通レディース七位タイ、サントリールレディースオープン八位タイなど、十一試合に出場して予選落ちは二試合したもの予選通過の九試合中、五試合でベストアマチュアを獲得する活躍ぶりです。

した。特に、日本女子オープンにおけるベストアマ獲得は三次にわたるプロテストのうち一次と二次が免除され、最終のファイナルから受験することができるといふ大きな特典があります。

平成十九年春に開志学園高校を卒業し、夏には念願のプロテストを控える若林舞衣子選手は「プロのトーナメント後半戦の十一試合全部に出場できるトップ合格を目指したい。プロとしての試合経験も多く積み、将来はアメリカでもやりたいと思っています」と、力強く言い切ります。

父親の練習についていったのがきっかけで小学校五年生から始めたゴルフの練習の虫が、新潟の宝から成長して日本の宝となる期待が大きく膨らみ、加茂市から初めての女子プロゴルファー誕生が間近となっています。

# 市政報告 その一

加茂市長 小池 清彦

加茂病院の移転改築と救命救急センターの併設等を求める要望書の提出について

建設中の国道四〇三号線バイパスに隣接し、三条との境に近い下条の地に加茂病院を移転改築し、救命救急センターを開設されるよう泉田知事さんに要望書を提出いたしました。

また、同時に、加茂病院産科の早期再開や加茂病院の充実を求める要望

書も提出いたしました。

知事さんに提出した要望書は、次の四件で、その全部を掲げます。

◆救命救急センターの設置と県立加茂病院の移転改築について(要望)

◆県立加茂病院の産科の速やかな再開について(要望)

◆県立加茂病院への産科の集約について(要望)

◆県立加茂病院の診療科目の充実について(要望)

新 潟 県 知 事 泉 田 裕 彦 様

加 茂 市 長 小 池 清 彦

救命救急センターの設置と県立加茂病院の移転改築について（要望）

日頃、県民の健康と安全・安心のため医療提供体制の整備や県立病院の運営にご尽力されておりますことに対し、深く敬意を表し感謝申し上げます。

さて、先般知事様の特段の御高配により、県央地域が2次医療圏として独立し、救命救急センターを開設することが緊急の課題となりました。

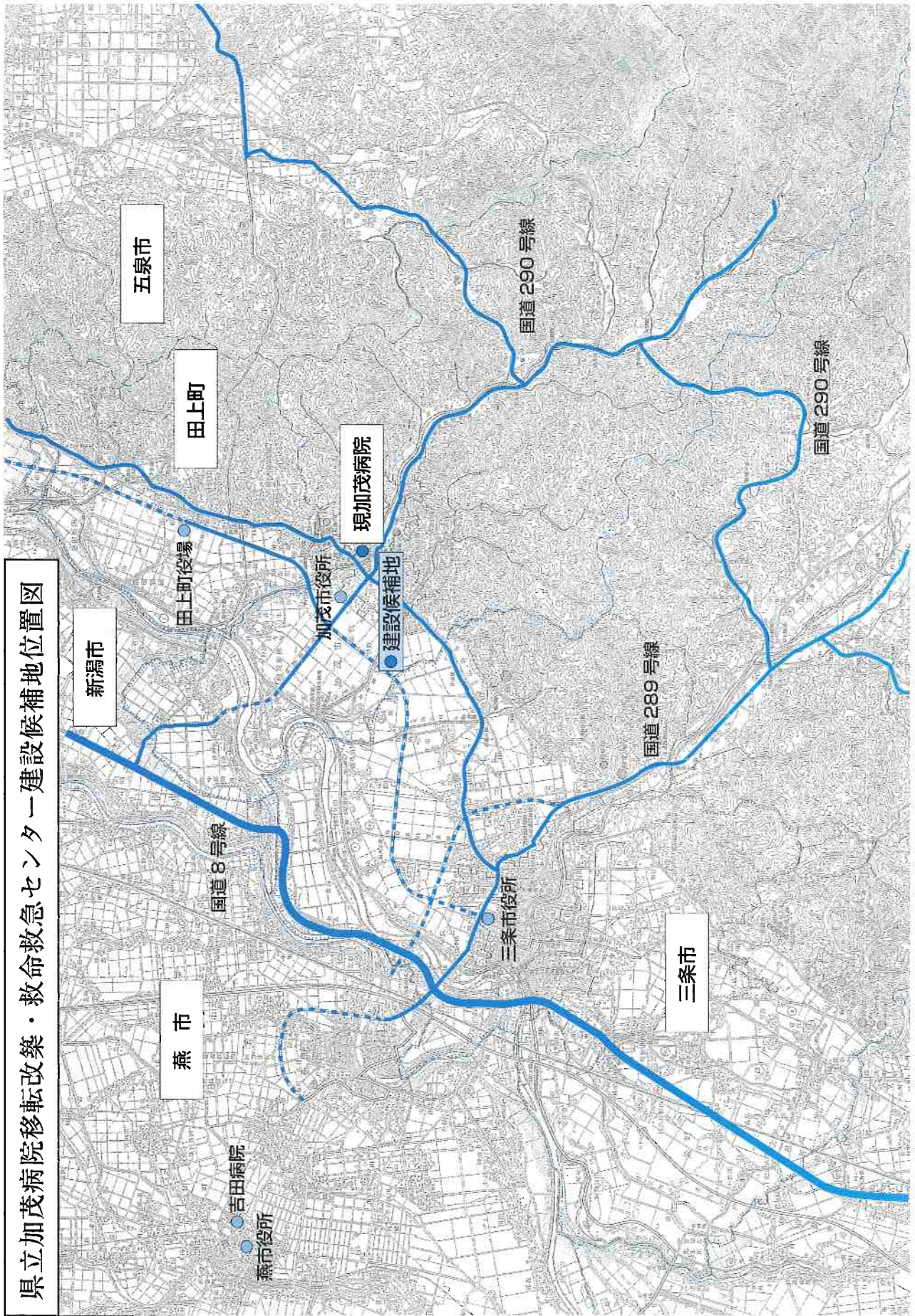
一方、加茂市並びに近隣地域の医療の拠点であります県立加茂病院につきまして、現在の施設は昭和45年に建設以来36年が経過し、老朽化が進んできているとともに施設並びに敷地が狭あいな状況にあります。このような中、急速な高齢化の進展などにより住民の医療ニーズは年々増大し、県立加茂病院の重要性・必要性は今まで以上に高まってきております。

このようなことから、加茂市をはじめとする県央地域の医療の拠点として、県立加茂病院の移転改築とあわせて救命救急センターを併設されますよう強く要望いたします。

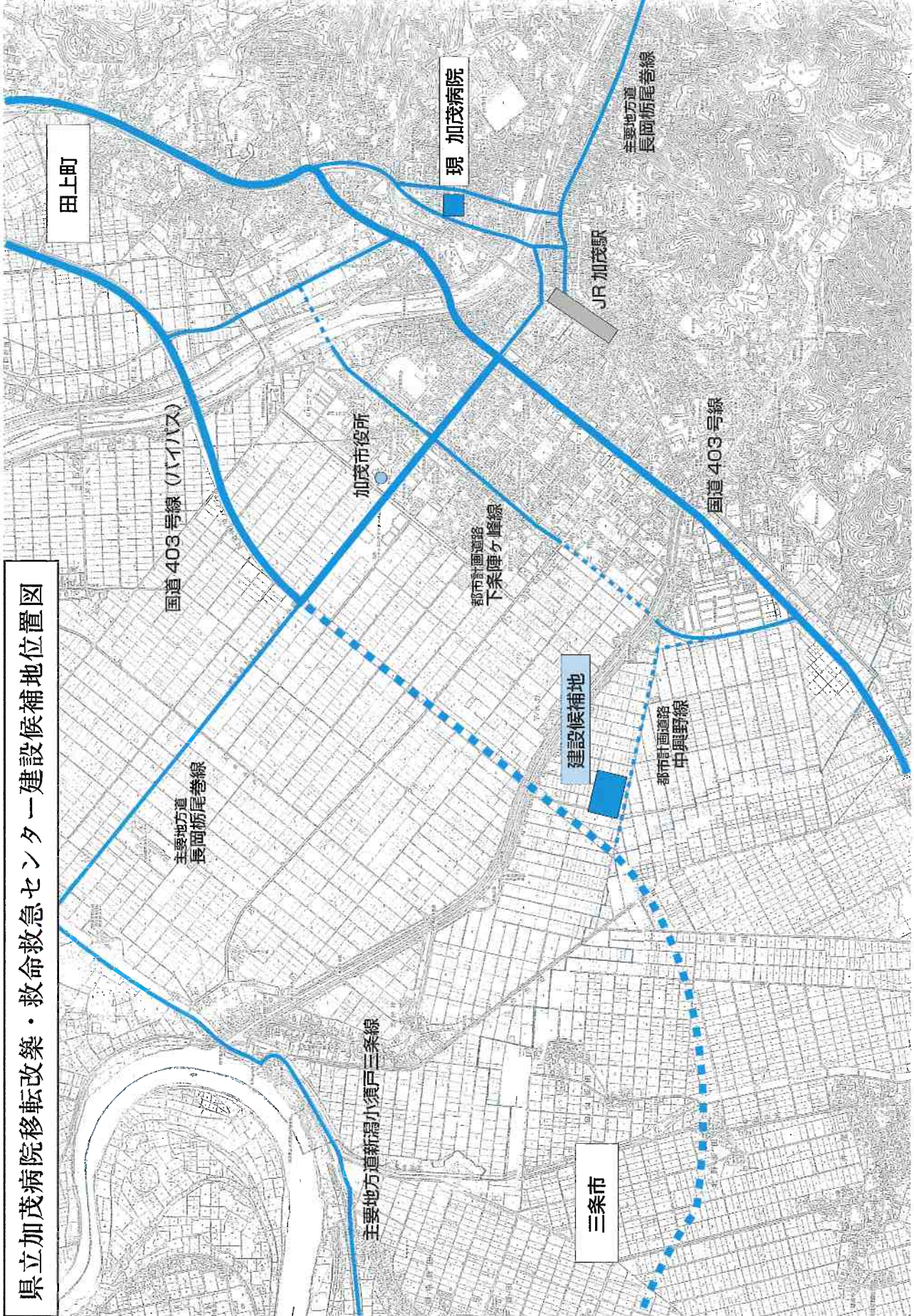
なお、移転先として三条市との境界付近で、現在建設中の国道403号線バイパスの隣接地に、加茂市が取得予定の用地3ヘクタールがあり、この土地は、さらに大きく拡張することができますので、そこを候補地とするのがよいと考えます。近い将来新しい道路が整備されるこの場所は、他の県央地域のどこからも概ね30分以内に到達可能であり、県央2次医療圏の拠点として最適地であると思っておりますので、是非ご検討くださいますようお願い申し上げます。

なお、この土地は、加茂市が取得した後、加茂病院がここに移転した後も、加茂市が保有し続けることも可能であると考えております。

県立加茂病院移転改築・救命救急センター建設候補地位置図



県立加茂病院移転改築・救命救急センター建設候補地位置図



健 第 1709 号  
平成18年12月27日

新潟県知事 泉 田 裕 彦 様

加茂市長 小 池 清 彦

県立加茂病院の産科の速やかな再開について（要望）

日頃、県民の健康と安全・安心のため医療提供体制の整備や県立病院の運営にご尽力されておりますことに対し、深く敬意を表し感謝申し上げます。

さて、加茂市並びに近隣地域の医療の拠点であります県立加茂病院につきまして、平成16年度の産科休診により、この地域でお産のできる病院がひとつも無くなり、地域住民の不安は極めて大きなものとなっております。

今や、加茂病院産科の再開は、加茂・田上地域の医療にとって、最大の緊急課題であります。

つきましては、加茂・田上地域の住民が安心して子供を生むことができますよう、加茂病院産科の一日も早い再開を強く要望いたします。

---

健 第 1710 号  
平成18年12月27日

新潟県知事 泉 田 裕 彦 様

加茂市長 小 池 清 彦

県立加茂病院への産科の集約について（要望）

日頃、県民の健康と安全・安心のため医療提供体制の整備や県立病院の運営にご尽力されておりますことに対し、深く敬意を表し感謝申し上げます。

さて、加茂市並びに近隣地域の医療の拠点であります県立加茂病院につきまして、平成16年度の産科休診により、この地域でお産のできる病院がひとつも無くなり、地域住民の不安は極めて大きなものとなっております。

このような中、本年8月に国が発表した「新医師確保総合対策」のなかで、小児科・産科などの医療をチームで担う拠点病院づくりという方針が示され、これを受けて県では小児科や産科の拠点病院への集約化について、その実施の適否を含めて現在検討しておられると伺っております。

つきましては、その検討のなかにおいて、現在お産のできる病院がひとつも無い加茂市並びに近隣地域の住民の安全・安心のため、県立加茂病院に産科を集約していただくことを強く要望いたします。

新潟県知事 泉 田 裕 彦 様

加茂市長 小 池 清 彦

県立加茂病院の診療科目の充実について (要望)

日頃、県民の健康と安全・安心のため医療提供体制の整備や県立病院の運営にご尽力されておりますことに対し、深く敬意を表し感謝申し上げます。

さて、加茂市並びに近隣地域の医療の拠点であります県立加茂病院につきましては、年々その診療科目が縮小され、平成10年度には常勤医師が17名であったものが現在はわずか7名しかおらず、また、平成16年度の産科休診により加茂市と田上町にはお産のできる病院がひとつも無くなるなど、県立加茂病院は地域医療の拠点として誠に憂うべき状況となっています。

このような中、急速な高齢化の進展などにより住民の医療ニーズは年々増大してきており、地域医療の拠点として県立加茂病院の重要性・必要性は今まで以上に高まってきております。こうしたことから、加茂市民並びに近隣住民の医療の拠点として、県立加茂病院の診療科目の充実について以下のとおり強く要望いたします。

(要望事項)

県立加茂病院の診療科目について以下のとおり充実していただきたい。

1. 産科を速やかに再開していただきたい。
2. 小児科、産婦人科、泌尿器科、眼科、耳鼻咽喉科、神経内科について、常勤医師を配置していただきたい。
3. 脳外科と皮膚科を速やかに再開していただきたい。
4. 整形外科について、常勤医師を2人体制にしていただきたい。
5. 内科について、常勤医師を7人体制にしていただきたい。

県立加茂病院 常勤医師数 (診療科目別)

(各年度4月1日現在)

年度	内科	小児科	外科	整形外科	産婦人科	眼科	脳神経外科	皮膚科/耳鼻咽喉科 泌尿器科/神経内科	計
H8	6	1	3	2	2	1	1		16
H9	6	1	3	2	2	1	1		16
H10	7	1	3	2	2	1	1		17
H11	6	1	3	1	1	1	1		14
H12	5		2	1	1	1	1		11
H13	5	1	2	1	1	1	1		12
H14	5	1	2	1	1	1	1		12
H15	4		2	1	1	1			9
H16	6		2	1		1			10
H17	7		2	1					10
H18	5		2	1					8
〃7月	4		2	1					7



# 市政報告 その二

十二月二十一日から加茂市民の皆様全員が粟ヶ岳の水が飲めるようになりました。

三条地域水道用水供給企業団の第二配水池と加茂市の受水施設が完成し、十二月二十一日から加茂市民の皆様全員が、粟ヶ岳の水をお飲みになることができるようになりました。

十二月二十一日午前十時から、天神林浄水場で記念式典が行われました。

今後は、夏に大規模な濁水がある時以外は、加茂市民の皆様は、全員が粟ヶ岳の水をお飲みになります。

また、今後は、天神林浄水場が加茂市全域の水道の中枢、コントロール・センターとなります。

## 小・中学校の介助員(市臨時職員)を募集

教育委員会では四月採用予定で、医療的ケアを必要とする児童の介助員と、特別支援学級の介助員を募集します。募集区分により受験申し込み締め切り日が異なりますので、ご注意ください。提出・問い合わせ 教育委員会学校教育課(Ⅷ内線451)へ。

小・中学校特別支援学級介助員	加茂南小学校 介助員	区分
市内小・中学校	加茂南小学校	勤務先
特別支援学級の児童・生徒の介助	医療的ケアの必要な児童の介助	仕事内容
2人	1人	採用人員
昭和27年4月2日から平成元年4月1日までに生まれた人	看護師または准看護師免許を持っている人 年齢は問いません	受験資格
登校日の午前8時30分から午後5時15分まで	登校日の約8時間 (委細面談)	勤務時間
市販の履歴書に記入して申し込んでください。	市販の履歴書に記入し、看護師または准看護師免許の写しを添付して、申し込んでください。	受験申込書類
3月15日(木)	3月9日(金)	受験申込締切



国定勇人企業長(三条市長)



佐藤和雄企業団議長



関龍雄市議会議長



記念式典でのテープカット



小池清彦加茂市長



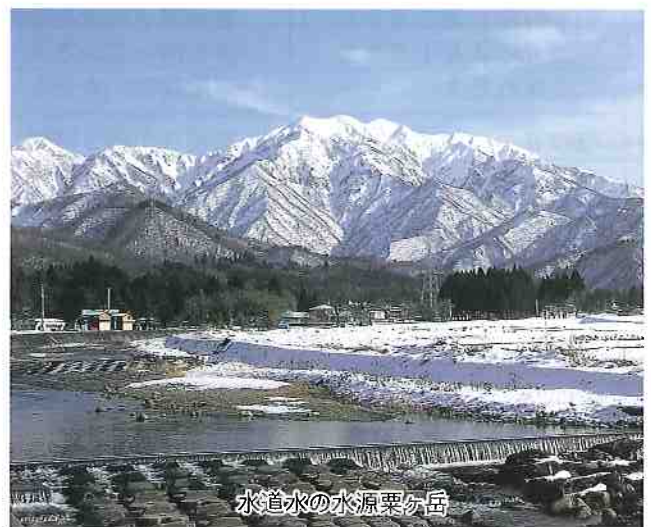
天神林浄水場



コントロールパネル



企業団の矢立調整池



水道水の水源栗岳

# 18年度上半期の財政状況

平成十八年度上半期（四月～九月）の財政状況です。市の収入と支出を表でご覧ください。

平成十八年度当初予算額は百三十三億五千六百万円ですが、その後、スクールバス運営費、旅券発給業務費、七月の豪雨災害による災害復旧費などの増額補正を行いました。

その結果、九月末の予算額は、百三十四億二十三万円となりました。

## 市税の収入状況

税目	調定済額	収入済額	収納率
市民税	10億4,777	5億4,329	51.9%
固定資産税	16億7,033	7億1,204	42.6%
軽自動車税	6,305	5,748	91.2%
市たばこ税	7,947	6,550	82.4%
特別土地保有税	54	0	0.0%
入湯税	0	0	0.0%
都市計画税	1億8,952	8,038	42.4%
合計	30億5,068	14億5,869	47.8%

## 各特別会計の執行状況

会計名	予算額	収入済額	支出済額
国民健康保険	29億 338	10億 731	12億3,993
老人保健	30億7,203	13億4,255	14億 689
宅地造成事業	3億5,105	1億4,251	1,485
下水道事業	20億1,554	6億8,715	6億 484
介護保険	19億7,826	9億1,793	7億8,987
在宅介護サービス事業	4億5,989	2億2,792	2億1,267
合計	107億8,015	43億2,537	42億6,905

## 一般会計予算総額 134億23万円

(9月末現在)

## 一般会計予算の状況

歳入	科目	予算額	収入済額	収入割合
	地方交付税	36億8,991	23億8,909	64.7%
	諸収入	30億1,270	8,316	2.8%
	市税	27億4,636	14億5,869	53.1%
	市債	8億5,690	0	0.0%
	県支出金	5億6,956	1億4,459	25.4%
	繰入金	5億4,645	404	0.7%
	国庫支出金	5億4,120	1億9,313	35.7%
	その他	14億3,715	8億2,726	57.6%
	合計	134億 23	50億9,996	38.1%

歳出	科目	予算額	支出済額	支出割合
	民生費	31億5,239	14億 338	44.5%
	商工費	27億8,948	13億6,771	49.0%
	土木費	16億4,514	8億2,144	49.9%
	公債費	15億3,559	6億4,897	42.3%
	教育費	12億7,850	5億 125	39.2%
	総務費	10億2,262	3億7,453	36.6%
	衛生費	8億5,116	3億8,390	45.1%
	その他	11億2,535	4億2,872	38.1%
	合計	134億 23	59億2,990	44.3%

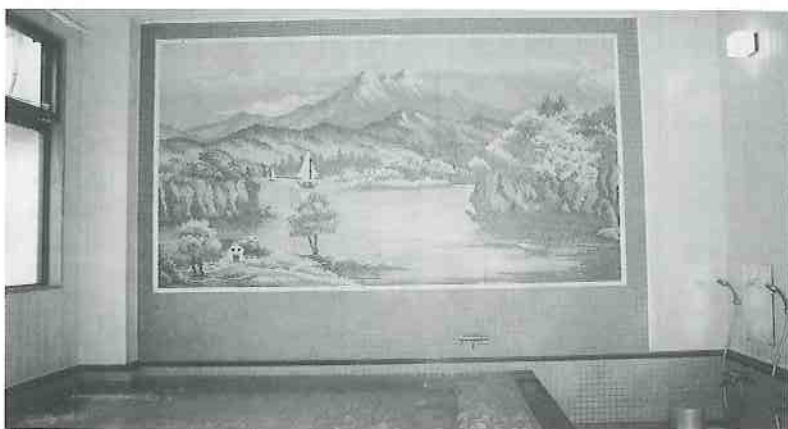
(各表は、9月末現在・単位:万円)



## 2006 加茂市のできごと

# 今年のできごと

今年、飲酒運転による事故、いじめによる自殺問題などが報ぜられました。荒川静香さんの金メダル、悠仁親王殿下のご誕生など明るい話題も大きく報じられた一年でした。加茂市でも世界で活躍する体操選手が合宿するなど記憶に残るできごとがありました。ここで一年間のできごとをご覧ください。



### 中央コミュニティセンター開館

浴室には朝日湯さんから移設されたタイル壁画があり、5月にオープンした地域交流センターとともに新しいまちづくりの中心的施設として活用されています。



### 地域交流センターオープン

地域からの要望により1階に食料品スーパーが開店し、2階の多目的ホールとともにおおぜいの市民から利用されています。



### 体操男子日本代表強化合宿

世界選手権・アジア大会出場選手が一堂に集まり、体操トレーニングセンターで練習を重ねました。公開試技ではテレビに映る選手が目の前で世界一の演技を見せてくれました。

## 平成18年 加茂市のできごと

- 1月12日・豪雪災害で消防団・消防署員を南魚沼市へ救援派遣
- 23日・五番町の住宅火災で一人死亡  
・臨時市議会
- 27日・大島町椿まつりに親善訪問
- 2月10日・ドイツ国際見本市に桐製品展示
- 12日・体操トレーニングセンター開館、馬場亮輔選手に栄誉記念章
- 14日・臨時市議会
- 23日・平成18年度当初予算案発表
- 3月7日・定例市議会（～23日）
- 4月2日・加茂山一斉清掃
- 16日・雪椿まつり大園遊会
- 25日・臨時市議会
- 27日・スクールバス3台増車し27台に
- 5月3日・成人式
- 11日・地域交流センターに「にいつフードセンター」オープン
- 17日・加茂桐たんす見本市（～18日）
- 29日・産業センターで国際交流の集い
- 6月4日・加茂川一斉清掃
- 4日・歯つぴいスマイル加茂
- 20日・定例市議会（～29日）
- 29日・市議会で議員定数を20に削減
- 7月7日・加茂大橋・長岡栃尾巻線バイパス一部供用開始（須田地区）

# 2006 加茂市のできごと

## 日本のできごと世界のできごと

- 1月23日・ライブドア堀江貴文社長逮捕
- 2月24日・トリノ五輪で荒川静香選手が女子フィギア金メダル
- 3月20日・WBC（ワールド・ベースボール・クラシック）日本が初代王者
- 5月11日・ヤンキース松井秀喜選手骨折
- 6月5日・村上ファンドの村上代表逮捕
- 7月5日・北朝鮮がミサイル発射実験
  - 9日・W杯サッカー・イタリア優勝
  - 14日・日銀ゼロ金利解除
- 8月24日・冥王星が惑星から降格
  - 25日・福岡・飲酒による交通事故で幼児3人死亡
- 9月6日・秋篠宮家に男子誕生
  - 26日・安倍晋三内閣発足
- 10月9日・北朝鮮が地下核実験実施
  - 11日・福岡でいじめによる自殺発生
  - 24日・福島県知事が談合で逮捕
  - 24日・高校の未履修教科が問題化
- 11月16日・和歌山県知事が談合で逮捕
- 12月1日・ドーハ・アジア大会
  - 8日・宮崎県知事が談合で逮捕



馬場亮輔選手(体操)に  
 栄誉記念章贈呈  
 ユニバーシアード団体総合優勝に貢献し、体操トレーニングセンター竣工式に合わせ贈呈されました。



第40回雪椿まつり  
 ミス雪椿に山田彩加さん、栗山まどかさん、藤田琴美さんが選ばれ、加茂市のPRに活躍しています。



二万年前旧石器公園完成  
 上大谷地区の丸山遺跡を保存するため丘陵地一帯を芝生で覆い公園として整備されました。

- 7月21日・臨時市議会
- 22日・市民交流センター・中央コミュニティセンター開館
- 31日・コムソモリスク市へ中学生代表団を派遣（8月7日）
- 8月1日・西加茂地域で光通信サービス開始
- 14日・第21回越後加茂川夏祭り
- 9月8日・体操男子日本代表チーム強化合宿（14日）
- 10日・体操男子日本代表の公開試技会
- 20日・定例市議会（10月3日）
- 10月2日・市役所窓口でパスポート申請開始
  - ・かもっ子クーポン全戸配付
- 3日・KAMOブランドがグッドデザイン賞に入賞
- 15日・サッカー場竣工
- 22日・加茂川ブルース・加茂川慕情全国大会開催
- 25日・クマ対策本部を設置
- 27日・臨時市議会
- 29日・健康ウォーク
- 11月3日・第39回市展（7日）
- 5日・第3回加茂菊花展（26日）
- 11日・二万年前旧石器公園竣工式
- 12月7日・定例市議会（22日）
- 21日・広域水道の矢立調整池と受水施設が完成

# 税に関する作文・標語

「税」の仕組みと役割について知識と関心を高めてもらおうと、作文と標語を募集しました。作文に二百五十五点、標語には四百八十六点の応募があり、次の各賞が決まりました。(敬称略)

## ■作文

### 【三条税務署長賞】

【三南区納税貯蓄組合連合会長賞特選】

「税を知る」鶴巻美香(七谷中二)

### 【三条税務署長賞】

「税金と私たちの暮らし」渡邊香奈(加茂暁星高二)

茂暁星高二

【三南区納税貯蓄組合連合会長賞入選】

「安全な暮らしと税」渡辺桃子(加茂中三)

「普通」のための税」佐々木省悟(葵中三)

「税金って何だろう」相田汐里(若宮中三)

「生活を支える税」難波拓夢(須田中三)

【加茂市租税教育推進協議会長賞】

「税金の大切さ」石田圭吾(加茂中三)

「税金があるからこそ」近藤恭子(葵中三)

「税金の存在」泉田真希(七谷中二)

「税金の使われ方って？」狩谷早紀(若宮中三)

「未来へのかけ橋」桜沢圭(須田中二)

「私たちを支える税金」山川宏美(加茂暁星高二)

「税金の存在」泉田真希(七谷中二)

「税金があるからこそ」近藤恭子(葵中三)

## ■標語

### 【三条税務署長賞】

「納税でつくりよう暮らしの礎を」三村見也(加茂中三)

「納税は暮らしに役立つみんなの力」岡村峻佑(葵中二)

「おさめようみんなの幸せまもるため」飯岡環(若宮中二)

「税金のこともっとしるこ」とまなぶこと」中村俊貴(七谷中二)

納税の義務を守って豊かな社会」平野黎(須田中三)

【加茂市租税教育推進協議会長賞】

「税金を納めて見える僕らの未来」高木亮太(加茂中三)

「税金はみんなの手から暮らしへと」田邊匠(葵中二)

「税金はみんなの汗と思いやり」村山美桜(葵中二)

「税金を納めて得られる、あたりまえ」長谷川洋子(葵中三)

「税金は自分のためだけのため」鶴巻沙優美(七谷中二)

「国民の安心生活税金で」生田凌子(若宮中二)

「14歳貢献してまず消費税」新堀和子(若宮中二)

「税金でささえる暮らし素敵な未来」茂野志穂美(若宮中三)

「おさめよう暮らしと社会に生きる税」樋口聡(須田中二)

「税金を納めて開こう未来の扉」矢部翼(須田中二)

「僕たちの暮らしと共に生きる税」渡辺竜弥(須田中三)

# 加茂市史編さんの 委員紹介⑥

考古・古代・中世部会(5人とも)



高橋 雅弘 さん  
新潟市立高志高校  
教諭

加茂市内には多くの中世の城館跡が良好な形で残されています。四〜五百年もの間、住民が大切に守り継承してきた遺産としての城館のすばらしさをお伝えできればと思います。



尾崎 高宏 さん  
新潟県教育庁  
文化行政課

一昨年からは、市内に居を移しまして、市民の一人として編さんに携わることとなりました。土深く眠るいにしへの加茂の歴史をわかりやすくお伝えしたいと考えています。



鳴海 忠夫 さん  
新潟警察署 巡査部長

中世の証である山城跡や館跡の実態を明らかにして、そこから中世の加茂地方の動きを捉えてみたい。



高濱 信行 さん  
新潟大学災害復興センター  
教授

粟ヶ岳、越後平野、それを貫く加茂川。豊かな自然と歴史をもつ加茂市。その地質の成り立ちをながめてみましょう。



水澤 幸一 さん  
新潟市生涯学習課  
胎内市

考古学を通して加茂市の中世遺跡のすばらしさを市民の皆さんに伝えていければと思っています。

# 第49回 総体結果

今年度の総体は、七月二十一日の総合開会式に行われ、競技としては翌日二十二・二十三日の登山から始まりました。

各競技も進み、十一月十二日のバスケットボールが終わると、二月のスキー競技、三月に体操競技を残すだけとなります。



## バドミントン

期日 十月二十九日

会場 勤労者体育センター

### 〔シングルス〕

▼小学生女子①田下仁香子(加茂小)②小林柚里加(同)③柳生田成美(同)③保坂菜里美(同)▼高校一般男子Aクラス①中村勝也(勤少)②岩脇辰徳(同)③谷口和弘(同)③坂上勝志(同)▼同Bクラス①柏貴弘(加茂農林高)②青木俊大(AOIIF)③霜鳥亮介(加茂農林高)③霜鳥祐介(同)▼同Cクラス①津原崇史(加茂農林高)②清水勇太(加茂高)③金子翔太(同)③鈴木慎太郎(同)▼高校一般女子Bクラス

①佐々木智子(AOIIF)②中村ちひろ(加茂農林高)③内藤千尋(同)③横山文江(AOIIF)▼

壮年男子①柳生田亘(勤少)②小柳伸介(同)

### 〔ダブルス〕

▼小学生女子①小林柚里加・田下仁香子②柳生田成美・保坂菜里美③井上涼夏・阿部望美(加茂小)▼高校一般男子Aクラス①坂上勝志・岩脇辰徳②下村英輝・村越由紀子(勤少)③谷口和弘・丸山純子(同)③草野悠・茂野俊輔(同)▼同Bクラス①中島昭・清水一宏(勤少)②河内功・河内準(AOIIF)③山下英一・藤井正(青海)③霜鳥祐介・柏貴弘▼同Cクラス①青木俊大・宗村悟(AOIIF)②津原崇史・富岡佳孝(加茂農林高)③鈴木慎太郎・佐藤大輔(加茂高)③井ノ口康史・斉藤優(加茂農林高)▼高校一般女子Bクラス①佐々木智子・番場由美子(AOIIF)②関川淳子・柳生田由紀子(青海)③青木恵子・岩佐美好(AOIIF)▼同Cクラス①中村ちひろ・里村麻奈美(加茂農林高)②横山文江・嶋田弓子(AOIIF)③田沢光・今井彩華(加茂農林高)③高野里美・椿幸子(加茂

農林高)



## 駅伝競走

期日 十一月五日

会場 陸上競技場周辺周回コース

### 〔三区間七・五kmコース〕

▼中学生女子①加茂中A(高橋香純・捧みなみ・竹内薫)33分28秒②加茂中B(森山美鈴・高井瞳・田下史子)③葵中陸上部A(長谷川侑紀・樋口滯・星野彩美)

### 〔五区間・一二・五kmコース〕

▼小学生男子①男子ドッジボール少年団(諸橋和也・熊倉諒太・泉田将文・渡辺勇貴・中野雅宏)57分21秒②須田小学校5年男子チーム(鶴巻優希・村上丈一郎・児玉龍・高橋郁也・萱森崇)③ジュニア陸上A(有本望・真木田晶・大橋和成・目黒誉之・井上拓海)▼小学生女子①女子ドッジボール少年団(大野瞳・遠藤友香理・番場史佳・大堀一紗・志田朱穂)1時間1分49秒②オレンジ6(佐藤京香・鈴木佑実・齋藤かおる・渡辺美礼・中山友希)③下条Y<sup>2</sup>A<sup>2</sup>M<sup>2</sup>(伊藤彩香・高取桃花・山田夕紀子・有本真実・岡村礼美)▼中学生男子①加茂中学校(水信和人・吉田

淑晃・神林匠・金子桂太・鶴巻稔史)56分16秒②葵中陸上部(田邊匠・山下哲太・小林弘樹・目黒恒平・牛腸貴博)

▼高校一般男子①加茂ロイヤルTC(袴田敏尚・鶴巻ジュディ・橋本昌美・鶴巻大地郎・鶴巻桜太郎)52分22秒②下条GTR(泉田雅彦・波塚美奈子・渡辺重光・金子勇人・小沢久夫)



## バスケットボール

期日 十一月十一・十二日

会場 加茂中学校体育館

勤労者体育センター

### 〔中学生男子の部〕

①葵中三年A②加茂中三年③葵中二年③若宮中三年

### 〔高校一般男子の部〕

①ムック②AIR TIME③紅侍③俺達

# 長崎から届いた森田千庵への手紙

シーボルト就学説を考える

今から百八十年余り前の、文政八年（一八二五）二月、加茂上町の蘭方医森田千庵のもとに一通の手紙が届いた。差出し人は江戸で共に蘭学を学び今は長崎のシーボルトのもとで医学の勉強を始めていた戸塚亮齋からであった。

手紙には千庵が所持していた蘭書の代金の一部を大坂から加茂へ送金したこと、無事に長崎に着いたこと、などが書かれ、追伸には、来春（文政九年）、シーボルトがオランダ商館長とともに、長崎から江戸へ参府するので、これに随行して自分も同道するから、その際は是非とも千庵にも江戸へ来るよう促している。

## 加茂の風土記

森田千庵は、幕末の日本にやってきた偉大な医学者であり博物学者のシーボルトのもとで勉強した、とこれまで言われてきた。管見では、このシーボルト就学説につ



戸塚亮齋が千庵に長崎から出した書簡（末尾部分）

いて、初めて書かれた著書は呉秀三の大正十五年『シーボルト先生生涯及功業』で、これに加茂の森田千庵が紹介され、主要なところを記すと「…文政九年学友戸塚静海（亮齋のこと）の勧めにて更に長崎に赴きて、シーボルト先生に従ひ医学蘭学を講求せしこと凡そ二年許にして郷里に帰る…」とある。実はこの基になる加茂町養徳文庫の大橋永三郎から呉医学博士宛てに送付された同十三年五月二十一日付けの原稿が残っており、ここには、全く呉著書と同じ内容で報告されている。

養徳文庫に森田家文書の一部が寄

贈されたのは、同十二年二月である。確かに同文書に千庵筆写のシーボルトの種痘書などがあるが、千庵発掘の大橋氏がどの資料をもとに、呉博士に報告したのか。

このように、呉著書に文政九年から同十年の間の就学説が紹介され、以後の研究も概ね踏襲している。

最近、偶然にも文政九年三月付けの、千庵のもとへ水原村百姓唯八の娘「くん」が嫁ぐ時の所謂証文（現在の転出証明書）が見つかった。当時の婚姻は腰入れ先に嫁が夫不在のまま入ることもみられたと思われるが、新婚早々家を空けて、遠く長崎に行つたものであろうか考え難い。

現在までにまだシーボルト就学説の二年間の足取りを示す史料は確認できないが、筆者は千庵の直接的なシーボルト就学説は考えられないとみている。だが、彼は当時の越後佐渡の中で一番多く、シーボルトの著書に触れ筆写し、また彼の人名録の戸塚亮齋の箇所に「シーボルト先生ニ長崎」とあるのもヒントになる。

平成十九年は、森田千庵が安政四年（一八五七）十二月二十二日に没して、百五十年に当たる。

郷土の先人の足跡をたどりたい。

（関 正平）

おめでとう

あしたの日本を創る運動推進

内閣官房長官表彰

馬場道子さん（あしたの新潟県を創る運動協会副会長）

馬場さんは生活学校などを通して地域社会貢献活動に尽力されており、表彰されました。おめでとうございます。

社会福祉費寄付金

▼あいさい市（美人の湯特産品コーナーに出店）から 二万円

### 人口のうごき

12月1日現在

世帯	10,019	(-3)
人口	32,128	(-20)
男	15,537	(-1)
女	16,591	(-19)
( )内は前月比		
(11月異動分)		
出生	22	(男13女9)
死亡	30	(男14女16)
転出	53	転入 41